

1 「うゝ寒っ！最近はかなり冷えてきたなゝ」

2 「帰ったら何かあったかいものでも飲んで…」

3 【エレベーターのSE】

4 「…あ、誰か乗ってくる？」

5 「…んん？あれはもしかして…」

6 「…やっぱり！弟くんだ！」

7 「久しぶり！しばらくみない間に大きくなったねゝ！」

8 「えゝと確か十二階だったよね。」

9 【ボタンを押すSE】

10 「ふふっ、もしかして私のこと忘れちゃった？」

11 「あはは！そんなわけないか、昔は毎日のように遊んでたもんね。」

12 「私が中学に上がってからはほとんど会ってなかったし…ほんとと久しぶりだね。」

13 「あっ！良かったら部屋に上がってこない？」

14 「せっかく久しぶりに会えたんだしもう少し話したいなゝって」

15 「…良いじゃん良いじゃん！ちよっとだけだからさ！」

16 【エレベーターが停まるSE】

17 「うわーびっくりした！」

18 「…あゝエレベーターが止まっちゃった感じが…」

19 「老朽化かな？最近よく止まるって聞いて…」

20 「ちょっと待ってね、管理室に連絡を取ってみる！」

21 「えーと…このボタンかな？」

22 「あっ、繋がった」

23 「すいません…はい、エレベーターが止まってしまっ…」

24 「…はい、よろしくお願いします。」

25 【通信が切れるSE】

26 「業者に確認が取れ次第連絡が返ってくるみたい。」

27 〈伸びをするように〉「んー！それまでは待つしかないかな」

28

29 「まあ結果的に君と話せるならこんなトラブルも悪くないかな？」

30 「…あっ！昔もこんな状況なかったっけ？」

31 「ほら！子供の頃今みたいに閉じ込められてさ。」

32 「へちよつといじるように」
「しかも君がトイレを我慢できずに漏らしちゃって、私の家でこっそり後始末してさ」

33 「…あはは！ごめんごめん！思い出さくない話だったよね。」

34 「ふふっ、今日も我慢できなくなったらお姉ちゃんに言うんだよ？」
「？」

35 「あはは！冗談冗談！」

36 「…んっ…」

37 【衣服が擦れるSE】

38 (つと…そんな話をしてたら私が催してきちゃった…)

39 「んんっ…んっ…」

40 (そういえば学校を出る前もトイレに行ってなかったな…)

41 「…んんっ。」

42 (すぐに復旧すると思うし…大丈夫だとは思うけど…)

43 〈小声〉「んんっ…早く治らないかな…」

44 「…なんでもない！連絡が来るまでお話ししてよっか！」

45 〈時間経過四秒ほどあける〉

46 「…あはは！懐かし～そんなこともあったね～！」

47 へ少し一息ついた瞬間尿意を感じるイメージ▽「はあ、…ん
んっ。」

48 【衣服が擦れるSE】

49 (んんっ…結構催してきちゃった…)

50 (エレベーター内は冷えるし…それもあって余計…)

51 「んんっ…んっ…はう…」

52 (意識したらダメだ…気をそらさないと…)

53 「それにしてもこうやって話すのはほんと久しぶりだね、なんで会
わなくなっちゃったんだっけ？」

54 「…あ！部活入ったんだ！確かに朝練とかあるとなかなかすれ違わないね。」

55 「あとは…あく私に彼氏が出来たのも原因か…」

56 「あはは…ごめんね、彼氏がすごい束縛気質でさ、君と会うのもダメって感じで…」

57 「君は弟みたいなものだし心配しないでって言ったんだけどね…」

58 「…ん？なんか残念そうな顔してない？気のせい？」

59 「…んんっ。」

60 【衣服が擦れるSE】

61 (うう…そろそろきつい…連絡はまだかな…)

62 【連絡SE】

63 「…あっ！やっときた！」

64 (危なかった…これ以上は我慢できなかったかも…)

65 「はい！はい、はい…」

66 へシヨックを受けるようにV「えっ…本当ですか…？」

67 「はい、わかりました…」

68 【連絡切るSE】

69 「…なんか今日は業者が休みみたいで、対応が遅れるってさ。」

70 「あと二十分くらいらしいけど…んんっ…」

71 【衣服のSE】

72 (うっ…尿意の方が…無意識に体も動いちゃうし…)

73 【衣服SE】

74 「…んっ…、んっ…あう…」

75 「…いや、体調が悪いとかではないんだけど…んんっ…」

76 ^言い出しにくそうにV「その…ちょっとトイレに行きたくて…」

77 (うゝ恥ずかしい…私の方がお姉ちゃんなのに…)

78 「…んんっ…でも大丈夫、我慢できないわけじゃないから。」

79 (…ほんとはかなり限界だけど。)

80 「んんっ…早く復旧しないかな…」

81 <時間経過、四秒ほどあげる>

82 「はぁ…！はぁ…！」

83 【衣服SE】

84 「はう…！んんっ…」

85 「遅い…まだ治らないの？」

86 「もう二十分近く待ってるのに…あう…」

87 (まずい…もうそろそろ我慢が…)

88 「はぁ…はぁ…んんっ…」

89 【連絡SE】

90 「…っ！きた！」

91 「はい！はい、…えっ！」

92 へシヨックを受けるように▽「そんな…んんっ…」

93 「…わかりました、なるべく早くお願いします…」

94 【連絡切るSE】

95 「んんっ…治るのにもうちよっとかかりそうだって…」

96 「…うん、具体的に何分くらいかはわからないみたいで…はう…」

97 【衣服が擦れるSE】

98 (なんとか十五分くらいなら我慢できそうだけど…もしそれ以上か
かるとしたら…)

99 「はう…！んんっ…」

100 (そうになったら私、弟くんの前でお漏らしを…)

101 (…っ！弱気になっちゃダメ！この年になってお漏らしなんて…
そんなこと絶対…！)

102 「はあ…！はあ…！んんっ…！」

103 (とにかく…今は変なことを考えずに我慢に集中しないと…)

104 (時間経過四秒ほどあげる)

105 「はあ…！はあ…！」

106 【衣服SE】

107 「まだ…まだなの…？」

108 「これ以上は本当に…んんっ…！」

109 〈小声〉「あっ…やばっ、波が…！」

110 【おちびりSE】

111 「くう…！んんっ…！」

112 「出るな…！んんっ…！」

113 「ふう…！ふう…！んんっ…！」

114 （もうむり…本当におしっこ漏れちゃう…）

115 「…っ！ご、ごめん！変な姿見せちゃって…」

116 （恥ずかしい…けどもう手で抑えないと我慢ができないし…）

117 「はぁ…はぁ…んんっ…」

118 【衣服のSE】

119 （うう…どうしてもそわそわしちゃう…）

120 〈小声〉「おしっこ…おしっこしたい…」

121 「はぁ…はぁ…んんっ…」

122 （弟くんがお漏らししたことをいじっておいて、私が我慢できないなんて…）

123 （しかもあの頃は子供だったけど今は…）

124 （んんっ…絶対に我慢しないと…）

1 2 5 「はぁ…はぁ…んぐう…！」

1 2 6 「ま、また波が…！」

1 2 7 【おちびりSE】

1 2 8 「あう…！だ、だめっ…！」

1 2 9 「止まれ…！くうう…！」

1 3 0 「はぁ…！はぁ…！んんっ…！」

1 3 1 （下着が熱い…ちょっと漏らしちゃった…）

1 3 2 （これ以上は本当に…漏らすくらいならせめて…）

1 3 3 「はぁ…はぁ…んんっ…」

1 3 4 （でもこの方法は…いくら仲の良い弟君の前とはいえ…）

1 3 5 「あう…！んんっ…！」

1 3 6 「ふう…！ふう…！んんっ…！」

1 3 7 （うう…！背に腹は変えられないか…）

1 3 8 ^以下言い出しにくそうに▽

1 3 9 「んんっ…あ、あのさ…」

1 4 0 「そ、その…私…もう我慢できなくて…」

1 4 1 「あっ…えっと…んんっ…」

1 4 2 「うう…その…こ、ここでもいいかな…？」

1 4 3 ^ここまで言いにくそうに▽

144 「…んんっ、ごめんね…」

145 「はぁ…はぁ…あっち向いててもらってもいいかな…」

146 (は、恥ずかしい…)

147 (けど緊急事態だし…漏らすくらいなら…!)

148 「せめてビニール袋か何かに…!」

149 【ガサガサSE】

150 「はぁ…!はぁ…!んんっ…!」

151 「あれ…?確かカバンにあったきが…んんっ…!」

152 「…あった!こ、これで…はう…!」

153 「もう無理っ…おしっこ出ちゃう…漏れちゃう…」

154 「早く…!下着をおろして…!」

155 「はぁ…!はぁ…!耳塞いでる?聞こえてない?」

156 「…って返事したってことは聞こえてるじゃん…!んんっ…!」

157 「あっ…むりっ…も、もう出るっ…」

158 【少量おしっこSE】

159 「んんっ…」

160 【エレベーターが動くSE】

161 「ひゃう…!えっ…!な、なに…!」

162 「あっ…!体制が…で、でちゃダメ!」

163 【少量おしっこSE】

164 「あう…！と、とまって…とまってっば…！」

165 「あっ…！んんっ…！くう…！」

166 「はあ…！はあ…！なんとか止まった…」

167 「…っ！あっち向いてっば…！」

168 （うう…この格好を見られた…）

169 「…え、動いてる…？復旧したこと…？」

170 「はぐう…！な、ならもう数十秒でトイレに…！」

171 「な、なら我慢して…！」

172 「はあ…！はあ…！んんっ…！」

173 「鍵を出して…下着も戻して…」

174 「ふう…！ふう…！んんっ…！」

175 「5…4…3…2…1…-！」

176 「ついた！早くトイレに…！」

177 「んんっ…！開くのが遅い…！」

178 「…え、なんで？扉が途中で止まって…」

179 「やだ！うそうそうそ！なんで開かないの…！」

180 「開いて…開いてっば…！もう本当におしっこが…ひゃ

っ…！」

181 【おちびりSE】

182 「あっ…！だめっ…今度こそ本当に…！」

183 「あっ！あっ！も、もう出る…出ちゃう…！」

184 「やだやだやだ！お、おしっこ漏れちゃう…！はうう…！」

185 【お漏らしSE】

186 「あっ…！あっ…！あっ…！」

187 「えっ…うそっ…本当に出ちゃって…んんっ…！」

188 「あう…！とま…止まんない…」

189 「んんっ…！やだ…！君の目の前でこんな…はう…！」

190 「はぐう…もう足に力が…んんっ…」

191 「あっ、あっ、あああ…」

192 「むりっ…一回出たら…止まんない…」

193 「はあ…！はあ…！はう…！」

194 「はあ…はあ…うう…」

195 「あう…靴下までびしょびしょに…」

196 「結局…我慢できずに漏らしちゃった…」

197 「こんなことなら…せめてビニール袋にしておけば…」

198 「変なところで意地をはって…お漏らしなんて…私…」

199 「ぐず…ごめん…こんな…こんな情けない姿を見せて…」

200 「えぐっ…ぐず…えぐっ…ぐずっ…」

201

202

203

204

205

206

207 【エピローグ】

208 「…お風呂、ありがとうね…」

209 「うう…まさかあの時の逆で君にお世話になるなんて…」

210 「いや…あの頃と違ってもう大人だし余計恥ずかしいよ…」

211 「…ありがとね、助けてくれて。」

212 「じゃあ私はその…エレベーターの方を掃除しに…」

213 「…えっ！お風呂に入ってる間に掃除してくれたの！？」

214 「あっ、いやその…すごくありがたいんだけど…うう…」

215 〈小声で〉「わ、私のおしっこを処理されたと思うと…」

216 「うう…なんだか複雑な気分…」

217 「…とにかくありがとう、今度何か奢らせてよ。」

218 「…いーから！逆に奢らせてくれないと私がもやもやするの！」

219 「そのかわり！今日あったことは二人の秘密だからね！お母さん

にも内緒！」

220 「…ふふっ、ありがとう。それじゃあまた今後ね。」

221

222

223